

各 位

株式会社 HEXEL Works  
 経理部長 松崎正博  
 問い合わせ先：03-3459-3350

## 2020年9月度(第79期)決算ダイジェスト

## ■売上高

43,791百万円

売上高は、前期より増加し43,791百万円(対前期比102.8%)となった。要因として、手持工事が順調に進捗した為である。売上高のうち工事進行基準による計上額は18,388百万円(同120.4%)であり、次年度への繰越工事高は58,103百万円(同97.8%)となった。

## ■営業利益

3,338百万円

## ■経常利益

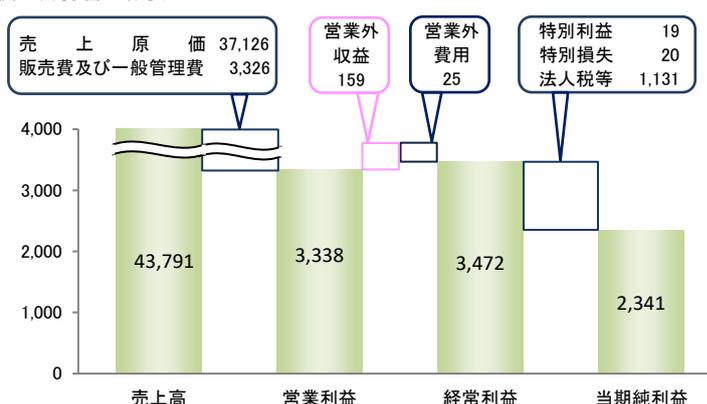
3,472百万円

## ■当期純利益

2,341百万円

損益計算書の概要

(単位:百万円)



利益は、売上総利益が増加したこと等により、営業利益で3,338百万円(対前期比127.8%)、経常利益は有価証券配当金等で、3,472百万円(同127.5%)、当期純利益で2,341百万円(同135.3%)となった。

## ■自己資本比率

61.0%

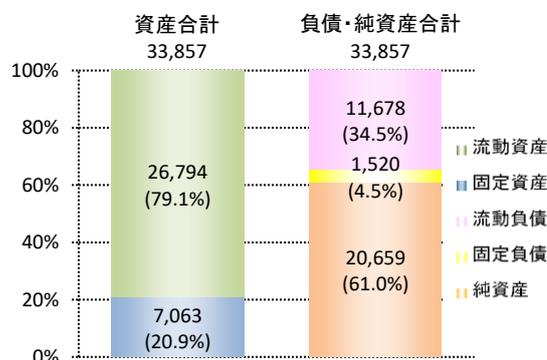
資産は、前期と比べ1,456百万円増加し、33,857百万円となった。増加の主な要因は現預金の増加である。

負債は、前期と比べ557百万円減少し、13,198百万円となった。減少の主な要因は仕入債務減少に伴う工事未払金の減少である。

純資産は、前期と比べ2,013百万円増加し、20,659百万円となった。増加の主な要因は利益剰余金の増加等である。

貸借対照表の概要

(単位:百万円)



## ■キャッシュフロー

「営業活動によるキャッシュフロー」は、主に事業収支が引き続き堅調に推移したことによって資金が増加となった。

「投資活動によるキャッシュフロー」は、主に有価証券の取得により資金が減少となった。

「財務活動によるキャッシュフロー」は、配当金支払により資金が減少となった。

結果、前期末より1,498百万円資金が増加となった。

現金及び同等物 第78期 期末残高	営業活動CF	投資活動CF	財務活動CF	現金及び同等物 第79期 期末残高
10,162	2,147	▲ 349	▲ 300	11,660

(単位:百万円)